

**※この生徒心得は、より良い学校生活を送ることができるよう毎年1回全校からアンケートを取り、生徒全員の意見を取り入れながら作成した、必要最低限のルールです。全校で協力して、自分たちで決めたことを自分たちで守る「自律」した姿を目指していきましょう。**

### 1. 時間に関して

①学校で決定した日課時間を守る。

※8：15のチャイムの鳴り始めで着席していない場合は「遅刻」となる。

※朝の会終了後の10分間、帰りの会の前の5分間は、委員や係の仕事、トイレの使用を除いて、原則として教室内にいないこと。

※2分前着席をして、授業に備えること。

②放課後については、部活動や委員会活動、清掃当番等がない生徒は速やかに下校する。

○登校時間（8：00～8：15）を守りましょう。登校後の動きを考え、8：10には玄関に到着しているようにしましょう。

### 2. 服装に関して

Aタイプ・Bタイプから選択すること。

また、基本は冬服（4～5月・10月～3月）とし、6～9月は「夏服着用可能期間」とする。

#### 【Aタイプ】

①ブレザー（A）・スラックス（A）は学校指定とする。

#### 【Bタイプ】

①ブレザー（B）・スカート・ベストは学校指定とする。ただし、スカートはスラックス（B）に変更すること、または両方を認める。

②スカートの丈は膝の中心を基準とする。

③ストッキング、タイツは肌色、黒、濃紺が望ましい。

#### 【A・B共通】

①Aタイプ・Bタイプともに、白ワイシャツ、または白無地丸襟ブラウスを着用し、学校指定のネクタイ・またはリボンを着用する。

②夏期間は白ワイシャツ（長袖か半袖）、白無地丸襟ブラウス（長袖か半袖）、またはポロシャツ（学校指定）とする。スカート、スラックスは冬服に準ずる。

※暑さ対策として、ネクタイやリボンを外すこと、ベストを着ないことを認める。

※ワイシャツやブラウスの中は、指定Tシャツなどの白・黒・紺の無地、またはワンポイントのTシャツや肌着を着用する。（部活動用のTシャツは不可）

なお、冬服着用時にブレザーを脱ぐ場合も同様とする。

### 3. 運動着に関して

①ジャージ・Tシャツ・ハーフパンツは学校指定とする。

②ジャージの着用を基本とするが、暑い時はTシャツ、ハーフパンツで生活することを認める。

※ 体育の授業、行事以外の 平日ジャージ登校の場合、白・黒・紺の無地、またはワンポイントTシャツも可とする。また、部活動のTシャツも可とするが、部活動のTシャツを着る場合はジャージの外に一切出さないこととする。

※寒さ対策として厚着する場合、ジャージの中に着用すること。その際、ジャージの外に一切出さないこととする。

○譲り受けたものを着用する場合、ネームは必ず修繕してください。

### 4. 靴に関して

①上靴は、体育館等の床に色がうつらないように、以下の基準を満たすものとする。

**ただし、学校生活の中で破損などの可能性があるため、高価なものは推奨しない。**

・靴の色は、白・黒・紺を基調としたものとする。

・靴底は肌色のゴム製、または白色のものとする。

・運動に適したものとする。

②外靴は通学にふさわしく、活動しやすいものとする。

○上靴には必ず記名してください。

## 5. 上着（コート、ウインドブレーカー等）に関して

①通学にふさわしいものが望ましい。

- 校舎内の着用は「原則」認めません。授業中に防寒として着用したい場合は、教科担任の先生に一言断って着用すること。
- 制服の「着崩し」を防ぐ観点から、ブレザーを脱いで上着を着用することは認めません。

## 6. カバン・スポーツバッグに関して

①登校途中に両手が自由になるカバンが望ましい。

②教室内のスペースに限りがあるため、一人ひとりのカバンの個数はできるかぎり少なくする。

## 7. 頭髪に関して

①清潔で自然な髪型とする。

※前髪は目にかからないようにすること。「ジャージ登校の際には」長い髪はまとめること。

- 清潔で自然であることが基本です。染髪・脱色・パーマ・そりこみは認められません。また、整髪料をつけてくることも認められません。違反した場合、下校して家庭で直してもらうことや学校で直すこともあります。
- 眉毛を整えるのは認めますが、過度な加工（極端に細くする、ラインを入れるなど）は認めません。
- 化粧をして登校することは認めません。
- 指定ジャージの背中ロゴに髪がかかる場合は、まとめましょう。
- 髪をまとめる場合は、ゴムやピン（色の指定は無し）を使用してください。飾りがついているもの、形が大きいもの、シュシュ等は認められません。
- また、三つ編み等も認めますが、編み込んだ髪がしっかりとまとまっているようにしてください。

## 8. 持ち物に関して

①学習に必要な物や金銭は持ってこない。

※学習や部活動に必要なものは「不要物」であり、学校への持ち込みは許されません。

②カードゲーム（トレーディングカードは除く）、オセロ、将棋に限り、昼休みの使用を認める。  
※ただし、時間を守れないようなこと（給食時間から始める、5時間目の授業に支障がでる等）があれば、きまりを見直します。

③携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチの持ち込みは認めない。

※やむを得ない事情で持ってくる場合は、朝のうちに担任の先生に必ず預ける。

- 腕時計や薬については、各自でしっかりと管理してください。
- くしや鏡の持ち込みは認めますが、使用マナーについて注意されること場面がしばしば見られます。  
**授業中や給食時間には絶対に使用しないこと。また、次の授業などの準備に遅れないようにすること。**  
時間や場所を考えられないようであれば、持ち込みを禁止にすることもあります。
- リップクリームやハンドクリームについては、無色無臭のものに限り認めます。日焼け止めは無臭のものに限り認めます。時間や場所を考えて使用してください。
- 香水、制汗剤については、臭いで体調を悪くする生徒もいるので使用を認めていません。制汗シートについては、無臭のものに限り使用を認めますので、時間や場所を考えて使用してください。
- 防寒として、ひざ掛けやカイロについては、使用の推奨はしませんが、時間と場所を考えての使用は認める。
- ネックレス（磁気ネックレスを含む）、ミサガは学習に必要な「不要物」です。

## 9. その他

①他学級の教室への出入りは認めない。空き教室に勝手に入出入りすることも認めない。

また、他学年の学年棟には、委員会や部活動の連絡など必要がある時を除き出入りしない。

②保健室に行く場合、必ず次の時間の教科担任に伝え、利用カードにサインをもらってから委員もしくは係の生徒と一緒にいくこと。なお、保健室の利用は1時間以内とする。

③自転車の利用は、土日や夏休み、再登校での部活動に限り使用を認める。

※平日の登下校、再登校時の利用は認めない。

- 忘れ物を取りに帰った時は、自転車での再登校はできない。